

2023（令和5）年度 京都大学大学院経済学研究科 修士課程特別選抜学生募集要項

（ 本学大学院の「修士課程」は大学院設置基準にいう修業年限2年の「博士課程前期」の課程であって、修士課程として取り扱われるものです。なお、授与される学位は、「修士（経済学）」です。

（趣旨）

経済学研究科では、学部4年生を対象とした特別選抜を2018年度から導入しました。学部の成績が優秀で大学院での研究目的が明確な学生を選抜し、早期に研究指導を開始することを可能にするのが、この特別選抜の主な狙いです。本特別選抜は、京都大学経済学部在籍する学士・修士5年プログラム（短修制度）生を主な対象としていますが、京都大学の経済学部短修制度生以外の学生や他大学の学生の受験も可能です。

また、学部卒業5年以内で、成績優秀かつ卒業論文等での受賞者も対象とします。

募 集 人 員	若干名
---------	-----

本研究科は、2019年度以降の入学者を対象に修士課程を改組し、研究者養成プログラムと高度専門人材養成プログラムの2つに再編しました。また、英語を共通言語とした秋入学(10月入学)の大学院プログラムとして東アジア持続的経済発展研究コースがあります。プログラムの概要は次ページの通りです。

研究者養成プログラム

博士後期課程への進学を前提に、研究者を養成することを主たる目的とするプログラムです。

授業履修と修士論文研究により、経済理論、応用経済学、社会経済学、経済史・思想史学、経営・会計学など、経済学と関連の諸領域における蓄積を継承し、研究に必須の基礎学力および分析能力を修得することを目標とします。基礎科目、専門科目ごとに定められた必要最低単位数以上を修得し、修士論文の審査に合格することが修士課程修了・学位授与の要件となります。修士論文研究は、入学後決定する指導教員による個別指導を受けながら行います。

博士後期課程への進学に際しては、修士課程の途中で実施される博士進学基準審査および修士論文審査に基づいて可否が決定されます。

なお、博士後期課程においても、定められた授業科目（博士後期課程セミナーなど）で必要最低単位数以上を修得していることが研究指導認定（学修認定）の要件に含まれることになります。研究指導認定（学修認定）を受け、かつ博士論文の審査及び試験に合格することが博士学位授与の要件となります。

高度専門人材養成プログラム

経済学に基づく高度な専門知識を備え、国内外の社会の期待に応えられる高度専門職業人を養成することを主たる目的とするプログラムです。

授業履修と修士論文研究により、経済学と関連の諸領域および実証・データ分析における基盤的・先端的な専門知識を修得し、またグループワークや英語を含むコミュニケーションに関する能力を高め、国内外の経済社会の課題・問題を実践的に分析、解決できる能力を修得することを目標とします。基礎科目（経済学、実証・データ分析、グループワークなど）、専門科目ごとに定められた必要最低単位数以上を修得し、修士論文の審査に合格することが修士課程修了・学位授与の要件となります。また英語でのコミュニケーション能力（英語科目単位修得、英語能力検定結果、交換留学先での単位修得など）が修士課程修了の判定基準に含まれます。修士論文研究は、2つの研究領域（①応用ミクロ、②応用マクロ）から1領域を選択し、複数教員による集団指導（高度専門人材養成プログラム修士論文ワークショップ）を受けながら行います。

なお、修士課程入学試験（特別選抜）により入学する学生は、「修士論文ワークショップ」の各研究領域における研究指導に代えて、個別の指導教員による「修士論文指導」を選択することもできます（事前に教員の内諾が必要です）。

高度専門人材養成プログラム修了後、博士後期課程への進学を希望する場合は、博士後期課程編入試験を受験し、合格しなければなりません。

東アジア持続的経済発展研究コース

環境・社会・ガバナンスという切り口と多角的・学際的・国際的な視点から、開発政策・産業政策・経営管理をめぐる諸問題を解決し、東アジア地域を中心とする世界経済の持続可能な発展に資する学術研究者および実務エコノミストを養成することを目的とするプログラムです。

1. 出願資格

出願時において、次の1. 2. のいずれかに該当する者。

1. 日本の大学を2023年3月に卒業見込の者。
2. 卒業大学において卒業論文等で受賞し、かつ、日本の大学を2018年3月以降に卒業して「経済学」の学士号を取得した者。

2. 出願手続

①研究者養成プログラム、または、②高度専門人材養成プログラムのどちらかを選択して出願してください。併願はできません。東アジア持続的経済発展研究コースへの転コースの可能性を検討されている場合は、8. を参照してください。

出願手続は、(1)「インターネット出願システムでの出願登録」(2)「入学検定料の納入」(3)「出願書類の郵送」を、それぞれに指定した期間内に行うことにより完了します。不備のないよう注意してください。

(1) インターネット出願登録

以下のURLより、インターネット出願システムのページにアクセスしてください。

京都大学（大学院）インターネット出願システム
<https://www.webshutsugan.com/kyoto-u-daigakuin/>

登録期間：2022年5月19日（木）～5月31日（火）

(2) 入学検定料の納入

入学検定料：30,000円

※入学検定料の他に支払手数料（650円）が必要です。

納入期間：2022年5月19日（木）～5月31日（火）

納入方法：インターネット出願システムにて次のいずれかを選択し納入期間内にお支払いください。
コンビニエンスストア・クレジットカード・金融機関ATM・ネットバンキング

※以下の災害による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された者で、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除することがあります。詳しくは、5月6日（金）までに経済学研究科教務掛までお問い合わせください。

①2011年3月に発生した東日本大震災、②2016年4月に発生した熊本地震、③2018年7月豪雨、④2018年9月に発生した北海道胆振東部地震、⑤2019年10月に発生した台風第19号、⑥2020年7月豪雨

(3) 出願書類の郵送

出願者は、市販の封筒に、インターネット出願システムの出願登録完了画面からダウンロードした「宛名ラベル」を貼り付け、全ての出願書類を一括し、必ず「書留郵便」として下記の受理期間中に郵送してください。（窓口での受付は行いません）

受理期間：2022年5月26日（木）～5月31日（火）午後5時まで（必着）

送付先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院経済学研究科大学院掛

- 【注意】
- ・出願書類等の不備なものは受理しません。
 - ・出願書類受付後、記入事項の変更は認めません。
 - ・出願書類及び検定料はいかなる理由があっても返還しません。

【所定様式のダウンロード】

出願に必要な所定様式は、本研究科 Web サイト (<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduateexam-info/>) より入手できます。各自ダウンロードし、A4 サイズに印刷した用紙を使用してください。

(4) 出願書類等 (※所定様式あり)

① 志願票・写真票		インターネット出願システムの出願登録完了画面からダウンロードしてください。 写真票には、縦4cm×横3cmの写真(上半身・脱帽・正面向きで出願前3カ月以内に単身で撮影したもの)を枠内に貼り付けてください。 ※おって、本学から送付する受験票に写真を貼付する必要がありますので、あらかじめ同じ写真をもう1枚お手元に準備しておいてください。出願書類として写真を同封する必要はありません。
② 履歴書	※	本研究科ホームページからダウンロードし、A4サイズ(両面、1枚)で提出してください。 記入については、所定様式の下部に記載の<注意事項>をご確認ください。
③ 成績証明書		出願資格となる大学の証明書で、出身大学長又は学部長が作成したものを原本で提出してください(コピー不可)。
④ 卒業見込証明書または卒業証明書		※卒業証明書に学位の記載がない場合は、卒業証書等「学位名」の記載がある証明書を併せて提出してください。
⑤ 研究計画書(4部)	※	本研究科 Web サイトからダウンロードし、A4サイズ(1~4枚)で4部を提出してください。 これまでの学習内容も含めて、所定様式に2,000字以上3,000字程度にまとめたもの。
⑥ TOEFL Score Report		<ul style="list-style-type: none"> ・インターネット出願システム画面における注意書きの内容に関わらず、TOEFL iBT®テストの<u>公式スコアレポート (Institutional Score Report)</u>をETS (Educational Testing Service) から本学に直接送付する手続きを取るとともに、<u>受験者用控えスコアレポート (Test Taker Score Report)</u>の写し(オンラインで出力したもので可)を出願時に同封し提出してください。 ・2020年7月1日以降に受験した成績を有効とします。 ・TOEFL iBT®テストのTest Date スコアのみを出願スコアとして活用します。(MyBest™スコアは活用しません) ・TOEFL が実施する他の試験(団体試験であるTOEFL ITPなど)は認められませんので注意してください。 ・提出後のScore Report の変更は認めません。また、書類の不正が認められた場合には合格を取り消します。 ・受験後からScore Report の到着が非常に遅れる場合もありますので、十分な時間的余裕を持って、TOEFL を受験してください。 ・送付手続きの際の送付先のコード(Institution Code)は「9501(京都大学)」です。「9501」が指定されていれば、別に求められるDepartment Code はどのように指定されていても構いません。 ・Score Report は、出願期間終了までに本学で確認可能(オンライン含む)なように手配してください。到着確認の問合せは受け付けておりません。
⑦ 封筒(1部) (書類選考結果通知用)		定形封筒(長形3号:120mm×235mm)に日本国内の受信場所(住所)・郵便番号・氏名を明記し、344円切手(速達)を貼付してください。
⑧ 学業評価書 (出願資格1.に該当する、卒業見込者のみ)	※	本研究科 Web サイトからダウンロードし、A4サイズ(1枚)で提出してください。 所定様式に、指導教員等大学教員1名が作成し、 <u>厳封</u> したもの。

⑨-1 卒業論文等（各4部） -2 賞状（1部） （出願資格2. に該当する既卒者のみ）		1 卒業論文等は、単著に限ります（コピー可）。 ※本学学部卒業者は提出不要です。 2 賞状は、卒業した大学で卒業論文等が受賞した賞状を提出してください（コピー可）。
⑩ 住民票または在留カード（両面コピー） 海外在住の場合は、パスポートのコピー		※外国人留学生のみ提出してください。 現在、居住している市区町村で発行された住民票（原本）を1部（ 国籍・在留資格・在留期間が記載されているもの ）。在留カード（両面コピー）でも可。海外在住の者は、パスポートのコピー（氏名及び国籍、写真、生年月日の記載されたページ）を提出してください。
⑪ 国費外国人留学生証明書		※国費外国人留学生のみ提出してください。 出願時現在、日本国政府（文部科学省）から奨学金を受給し、2023年4月以降も受給する留学生については、在籍大学から発行された「国費外国人留学生証明書」を提出してください。
⑫ 出願書類チェックリスト	※	本研究科 Web サイトからダウンロードし、A4サイズ（1枚）で提出してください。

3. 試験日程等

書類選考および口述試験を実施します。

	月 日 (曜)	時 間	場 所
口述試験	7月7日 (木)	別途通知	法経東館 (予定)

- (1) 成績証明書、学業評価書、研究計画書、TOEFLiBT の成績にもとづいて書類選考を実施します。書類選考の結果は、6月20日 (月) に、提出された封筒により出願者全員に発送します。
- (2) 書類選考通過者には、結果通知と共に、受験票および口述試験の案内を送付します。口述試験は免除される場合があります。
- (3) 書類選考および口述試験の結果をもとに合格者を決定します。

※各選考結果についての照会には、一切応じられません。

4. 合格者発表

合格者の受験番号を、7月15日 (金) 午後3時に、
 経済学研究科ホームページの入試案内 (<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>) に掲載します。

※合格者発表についての照会には、一切応じられません。

※合格者には、7月15日 (金) に郵便により、インターネット出願時に「志願者連絡先」に入力した住所に合格通知を発送します。

5. 入学手続

合格者には、2023年2月下旬に入学手続に関する詳細を通知します。

なお、入学料、授業料は以下のとおりです。

- (1) 入学料 282,000円 (予定)
- (2) 授業料 (前期分) 267,900円 [年額 535,800円] (予定)

※入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

6. 在籍調書等の提出

合格者は、大学院における研究指導の必要上、合格通知とともに送付する所定様式「在籍調書」を、2022年12月14日（水）までに経済学研究科大学院掛に提出してください（所定様式は合格通知に同封します）。

7. 京都大学大学院経済学研究科学修奨励金について

優秀な修士課程大学院生の学修を奨励することを目的とし、経済学研究科修士課程入学者のうち本特別選抜入学試験の成績優秀者若干名に学修奨励金を支給し、大学院生の就学を支援する予定です。学修奨励金の詳細および申請方法については、合格者宛に別途通知します。

8. 東アジア持続的経済発展研究コースへの転コースについて

特別選抜入試における研究者養成プログラムの合格者が2023年10月入学のための修士課程東アジア持続的経済発展研究コースの入試を受験し、合格した場合は、入学後の2023年10月に東アジア持続的経済発展研究コースへの転コースを認める場合があります。東アジア持続的経済発展研究コースへの転コースの可能性を検討されている場合は、研究者養成プログラムを選択して出願してください。

9. 個人情報の取り扱いについて

次のことについて、予めご了承ください。

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。
- (2) 出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所及びその他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者のみ、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

10. 注意事項

- (1) 書類等の氏名は、通称・略字などを使用しないでください（外国人出願者の場合は、住民票・在留カード・パスポートのとおりに記載してください）。
- (2) 障害等があり受験上若しくは修学にあたって配慮を必要とする場合は、出願の早い時期に、経済学研究科大学院掛へ申し出てください。
- (3) 外国からの出願者に対するビザ発給の代理申請や保証人の斡旋は一切行いませんので、ご自身で手配願います。
- (4) 募集要項および出願書類は、
経済学研究科 Web サイト 受験生の方>大学院入試情報
<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/examguide/graduateexam-info/> よりダウンロードして入手してください。
- (5) 特別警報、暴風警報等の発令や、災害等により不測の事態が発生した場合は、入試に関する情報提供を本研究科 Web サイト (<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>) で行うので確認すること。
- (6) 不明な点は、経済学研究科大学院掛に照会してください。

2022年4月

京都大学大学院経済学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
TEL (075) 753-3493 (大学院掛)
<https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/>